

澤乃井 櫛かんざし美術館所蔵

くし かんざし  
**櫛・簪とおしゃれ**  
**一粋に華やかに、麗しく一**

平成25年12月21日(土)～平成26年2月23日(日)

本展は、澤乃井 櫛かんざし美術館(東京・青梅市)所蔵の江戸時代の櫛やかんざしを中心に約300点を展示し、日本人が培ってきた美意識の有り様、装飾工芸の技巧、そしてその変遷を紹介するものです。あわせてポーラ文化研究所ご所蔵の浮世絵、細見美術館所蔵の近世絵画や工芸品を展示し、その華やかな世界をさまざまな角度からご覧頂ける構成となります。

展示作品はそれぞれ木、象牙、鼈甲、金銀、ガラス、水晶、珊瑚など様々な素材で作られ、意匠のモチーフも四季の植物、風景、物語、吉祥など多種多様です。日本人のデザインと技術力が凝縮された風流で粋な世界をお楽しみ頂けることでしょう。

当時の人々の"おしゃれ"を楽しむ心が、時代を超えて現代の女性達をも美の世界へいざなう世界をご堪能下さい。



渦巻文様時絵櫛



梅花文様漆絵象牙櫛



鷺文様時絵櫛

[主催] 細見美術館 京都新聞  
 [監修] 村田孝子氏(ポーラ文化研究所)  
 [特別協力] 澤乃井 櫛かんざし美術館  
 [協力] ポーラ文化研究所  
 [休館日] 毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)  
 年末年始休館: 12月25日(水)～1月2日(木)  
 ※12月23日(祝)・24日(火)は開館

[開館時間] 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分前まで)  
 [入館料] 一般1,000円(800円) 学生800円(600円)  
 ※( )内は20名以上の団体料金  
 [会場] 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3  
 TEL 075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

お問合せ先: 広報担当 三宅 由紀  
 TEL/075-752-5555 FAX/075-752-5955  
 E-MAIL/[kouhou@emuseum.or.jp](mailto:kouhou@emuseum.or.jp)